



平成 11 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 倉 元 製 作 所
代表者の役職名 取締役社長 鈴 木 忠 勝
(登 録 銘 柄 コー ド 5 2 1 6)
問 い 合 せ 先 取締役 経 理 部 長 関 根 紀 幸
T E L 0 2 2 8 - 3 2 - 5 1 1 1

連結子会社の合併に関するお知らせ

当社の連結子会社である栗原スプリング工業(株)と(株)ナンパックスの両社が、別紙のとおり平成 12 年 1 月 1 日を合併期日として合併し、商号を「(株)クラモトハイテック」に変更する予定であります。

なお、この新会社(株)クラモトハイテックにつきましても当社連結子会社となります。

以 上

(別紙)

1. 合併の趣旨

栗原スプリング工業(本社:埼玉県蓮田市)は精密線バネ、ナンパックス(本社;長野県諏訪市)は精密板バネ及びプレス部品を得意分野とする会社であり、当社は、事業の多角化戦略の一環として、それぞれ1996年12月と1998年3月に株式を100%取得し、精密スプリング事業へ参入いたしました。

バネ業界を取り巻く環境は、'91年をピークに需要の減退が続くなど厳しい状況が続いておりますが、両社ともに、ISO9002を取得し、お客様の厳しい品質ニーズにお応えできる体制を整え、営業基盤の拡充に取り組んでおります。

今般両社が合併に踏み切りましたのは、お客様の高度で多様化したニーズに迅速に対応するためには、それぞれの精密スプリング事業で蓄積した力を結集し、投資効率の向上、開発力・技術力の強化、高品質かつ安定供給を保障する生産システムの強化等に取り組んで行くことが必要不可欠と判断したからであります。

両社は、顧客層の重複がないため、営業体制および生産体制の統合を図ることで、相互に受注拡大の効果を享受できるものと確信しております。合併後は、精密スプリング事業の強化と共に成長力ある新規事業分野の開拓等も視野に入れて、当社は(株)クラモトハイテックの店頭公開を目指した事業の再構築を支援して行く考えであります。

2. 合併の要旨

(1) 合併日程

合併契約書承認取締役会	平成11年9月30日
合併契約書調印	平成11年9月30日
合併契約書承認総会	
栗原スプリング工業(株)	平成11年10月23日(臨時株主総会)
(株)ナンパックス	平成11年10月23日(臨時株主総会)
合併期日	平成12年1月1日(予定)
合併登記	平成12年1月5日(予定)

(2) 合併方式および商号

栗原スプリング工業(株)を存続会社とする吸収合併方式とし、(株)ナンパックスは解散する。

なお、存続会社は、合併期日に商号を(株)クラモトハイテックに変更する。

(3) 合併比率

栗原スプリング工業(株)の株式1株につき、(株)ナンパックスの株式1株を割当交付する1:1の対等合併とする。

(注) 合併により発行する新株式数

額面普通株式 118,950株(額面金額500円)

3. 合併当事会社の概要および直近期の業績

(平成11年10月25日現在)

(単位：千円未満切捨て、小数点第3位四捨五入)

商号	栗原スプリング工業(株)	(株)ナンパックス
事業内容	精密スプリングの製造販売	精密スプリング及びプレス部品の製造販売
設立年月日	昭和35年2月12日	昭和41年6月24日
本店所在地	埼玉県蓮田市東4丁目5番23号	長野県諏訪市大字中洲4597番地3
代表者	取締役社長 鈴木忠勝	取締役社長 鈴木忠勝
資本金	34,000千円	59,675千円
発行済株式総数	68,000株(額面500円)	118,950株(額面500円)
株主資本	444,119千円	280,368千円
総資産	1,276,007千円	683,857千円
従業員数	55名(9月30日現在)	33名(9月30日現在)
大株主および持株比率	1.(株)倉元製作所 100%	1.(株)倉元製作所 100%
直近期	平成10年12月31日	平成10年10月31日 (7ヶ月)
売上高	1,153,312千円	341,716千円
経常利益	199,778千円	82,197千円
当期利益	122,414千円	77,742千円
1株当たり当期利益	1,800.21円	653.57円
1株当たり配当金	1,500円	600円
1株当たり株主資本	6,531.17円	2,357.03円

以上